
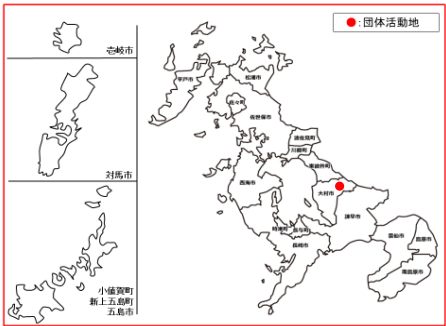






森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体名	黒木溪谷森林保全の会	【取組の概要及び活動期間(令和5年度から令和7年度)】				
団体住所	大村市	<p>黒木溪谷は多良山系西麓を流れる市内最大の河川郡川の刻む溪谷で、最深部黒木地区は古くからの木材供給地で、スギ・ヒノキの人工林が広がっている。林業を取り巻く状況の厳しさはこの地域においても例外ではなく、かつて住民の大半が林業に関わっていたが現在では担い手であるべき壮年層のほとんどは地域の外で生活している。担い手を失った人工林は放置林化し、急傾斜面でもある当地に居住する古老たちは、森林の国土保持機能の低下を肌で感じ、近年多発する土砂災害のたびに、他人ごとではないとの思いを抱いている。 当会代表父祖から受け継いだ森林を当地域に所有しているが、地域外に勤務し住居し週末ごとに山林の整備のために当地に通い間伐、植林などの作業を行っている。この事業を活用した整備事例が、周辺住民の耳目に触れ、同様の取り組みが広がり、地域の活性化当事業の周知に繋げたい。</p> 				
活動区域	大村市黒木町					
構成員数	5名					
						
	地域環境保全タイプ 里山林保全 (ha) 侵入竹除去 竹林整備 (ha)		森林資源 利用タイプ (ha)	森林機能 強化タイプ (m)	関係人口創出・維持タイプ (回)	資機材購入
令和5年度	2. 2					チェーンソー 2台
活動状況 (写真)	 					
令和6年度	2. 2					
活動状況 (写真)	 					
令和7年度						
活動状況 (写真)						